



資源ごみのリサイクルにご協力ください

資源ごみ(古紙、古着・古布)の出し方について

市は、資源ごみ(古紙、古着・古布)のごみステーション回収(行政回収)を毎月1回実施しています。ごみの量を減らしリサイクル率を高めるため、ご協力をお願いします。



紙ひもなど



紙袋

古紙について

古紙は、ぬれていてもリサイクルに支障はないので、雨天でも回収します。

配布済みの「家庭用 資源・ごみ収集日程表」記載のとおり、種類ごとに紙ひもなどで束ねるか、紙袋に入れて結び、中身が出ないようにして出してください。

※シュレッダー細断紙は飛び散るおそれがあるため、袋に入れてあっても回収しません(有価物集団回収(廃品回収)に出すか、碓氷川クリーンセンターに直接搬入してください)

※ビニール袋に入れて出すと、古紙と判断できないため回収しません

※防水加工された紙、印画紙、食品残渣のついた紙などは出せません(詳しくは「家庭用 資源・ごみ収集日程表」を参照)



ビニール袋



シュレッダー細断紙

古着・古布について

古着・古布は、ぬれるとカビ発生の原因になり、リサイクルできなくなるので、雨天時は出さないでください。出す場合は透明か半透明のビニール袋に入れ、水が入らないよう封をしてください。

※燃えるごみ指定袋を使用する場合は、燃えるごみと区別するため、袋の見やすい場所に「古着」と書いてください

※ボタン・ファスナーなどは取らずにそのまま出してください

※布団類、カーペット、汚れが著しいものなどは出せません(詳しくは「家庭用 資源・ごみ収集日程表」を参照)

くは「家庭用 資源・ごみ収集日程表」を参照)

グリーンセンターに直接搬入

年末年始を除く月～金曜日の午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分の間に、種類ごとに分別して搬入してください(処理手数料はかかりません)。

※資源ごみのごみステーション回収(行政回収)は、有価物集団回収(廃品回収)を補てんするため行うものです。できるだけ、地域の団体が実施する有価物集団回収をご利用ください

古紙行政回収量・売却代金について

燃えるごみとして焼却している約半分は紙類・布類です。その中には、正しく分別すれば資源としてリサイクル可能な古紙・古着・古布が多く含まれています。各家庭で資源物の分別に取り組んでいただき、ごみ減量化・資源化にご協力をお願いします。

令和6年度の実績 回収量 448,430kg 売却金額 3,110,650円

環境政策課廃棄物対策係(☎内線1881)